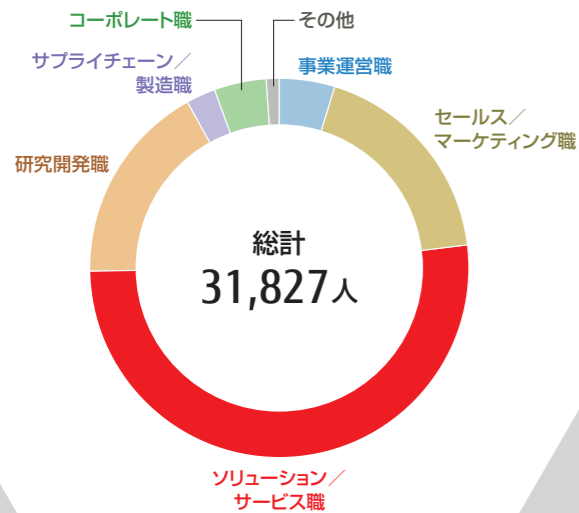


経営資本のキーデータ

ファンクショングループ別に見た富士通従業員 (2019年3月31日現在)

全従業員の約50%がシステムエンジニアを中心とするソリューション/サービス職



総計
31,827人

2017年4月に
全社員を対象として正式導入した
テレワーク勤務制度が浸透

テレワーク実施率*

48%

* 2019年7～8月のテレワーク・デイズ期間中、全従業員中で週に1回以上テレワークまたはサテライトオフィスでの勤務を行った従業員数の割合
(注) 集計範囲は、富士通株式会社および株式会社富士通研究所の従業員

平均で年間15日前後
(取得率80%弱)の有休取得が定着

年間有休取得日数

15.5日

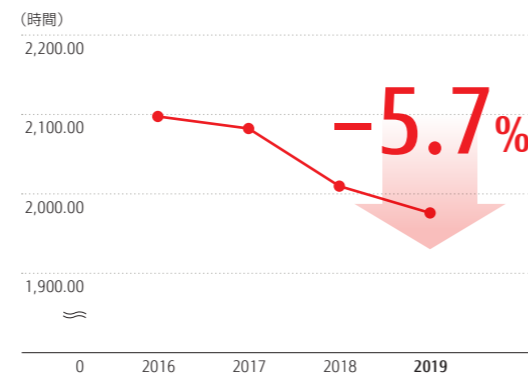
有休平均取得率

77.8%

(2018年4月21日～2019年4月20日の1年間)
(注) 集計範囲は、富士通株式会社の正規従業員

年間総労働時間

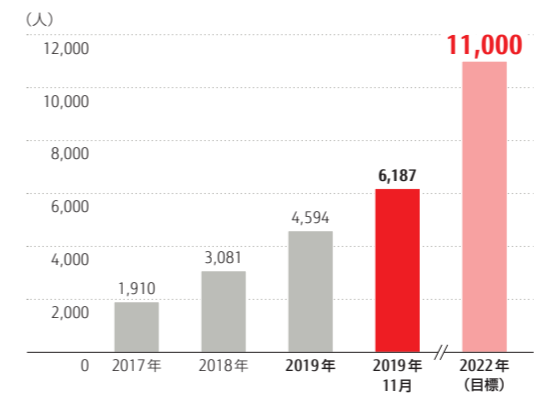
働き方改革を推進し、3年間で5.7%の労働時間削減を達成



(各年3月20日までの1年間)
(注) 集計範囲は、富士通株式会社の従業員

セキュリティマイスター

高度なセキュリティ技術をもつスペシャリストを育成し、独自の認定制度でスキル強化を促進



(2019年11月を除き、3月31日に終了した会計年度)

コンピューターテクノロジー分野での特許出願数は国内1位

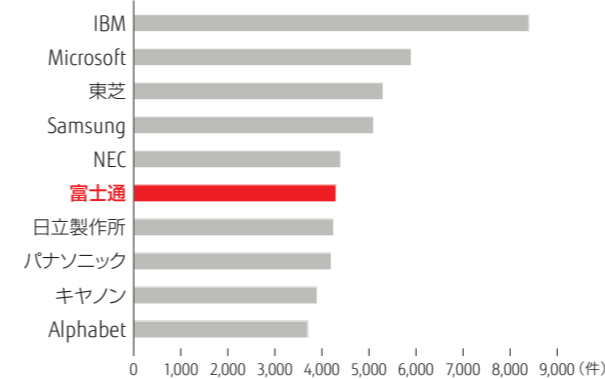
2018年登録 分野別上位出願人(特許) コンピューターテクノロジー分野

No.1

出所: 特許庁「特許行政年次報告書2019年版」

AI関連分野での パテントファミリー出願件数

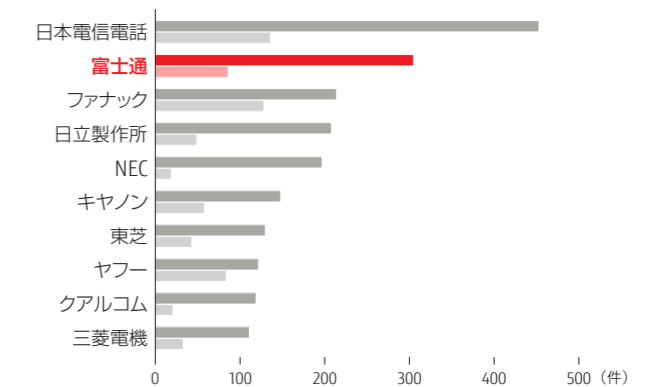
重点7技術領域の1つであるAI関連特許の出願数は、世界で第6位



(2018年3月31日現在)
(注) 富士通にはPFU、パナソニックには三洋、AlphabetにはGoogleを含む
出所: WIPO (2019). WIPO Technology Trends 2019: Artificial Intelligence. Geneva: World Intellectual Property Organization.

AI関連発明の出願人別出願件数

2014年以降の出願で2019年5月までに公開された出願件数は、日本で第2位



■ AI関連発明 ■ 深層学習に言及するAI関連発明
(2018年3月31日現在)
出所: 特許庁「AI関連発明の出願状況調査 報告書」2019年7月